

のびのび



2019年度校長室だより 第9号 令和2年2月3日

湯田小学校のキャッチフレーズ： あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

2019年度チャレンジ目標：湯田小ABC

合い言葉：やさしい言葉

夢に向かって

校長 伊藤 豊

先月開催した人権教育参観日には、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、まことにありがとうございました。授業参観日の後、体育館に工棟 徹さんをお招きしてお話をいただきました。工棟さんは、防府市消防局の消防士の時に、趣味のトライアスロン中の事故による首の骨折が原因で下半身や指先の動きに障害を負われたそうです。

しかし、元来スポーツマンであった工棟さんは、再び始動され、車いすラグビーを今日まで続けていらっしゃいます。車いすラグビーは、この夏の2020パラリンピックでも注目競技です。日本代表も前回は銅メダルを獲得しており、今回の東京大会では金メダルが有力視されているほどです。今回の講演会に、工棟さんが在籍されている「福岡ダンディライオン」のメンバーにもお越しいただき、目の前でデモンストレーションを行っていただきました。騎士団の盾のような車輪がハの字に装着され、頑丈な鉄パイプのフレームで作られた車いすは、まるで戦車でした。車いす同士が球をめぐるぶつかり合う音は、車いすラグビーの激しさと、選手の闘志を感じさせてくれました。

お話の後半から、子供たちが実際に戦車のような車いすに乗ってぶつかり合う体験をさせていただきました。工棟さんたちチームメンバーと正面からぶつかる体験をした子供たちは、驚きと共に、工棟さんたちが体中で伝えてくる熱い思いを感じ取っていたようです。私も様子を見学しながら、演題に込められた「夢」とは何かを考えました。身体に障害を負ったけれど、車いすラグビーという土俵上では対等勝負ができる。自分自身はいつまでも挑み続ける熱い気持ちを大切にしたい、そんなメッセージを私は感じたところです。ご



参加いただいた皆さんはいかがでしたでしょうか。いくつになっても熱く追い求めたいものがある人生は、きっと充実したものであろうと思います。これから先、あらゆる可能性が開けている子供たちには、熱い気持ちを持ち続けてほしいと願います。

余談です。講演後、福岡ダンディライオンの皆さんと少しお話ししました。チーム名に「ダンディライオン」とネーミングされた理由をお尋ねしました。ダンディライオンとは「たんぽぽ」ですが、車いすラグビーというスポーツを愛する仲間がどんどん増えていくことや「ライオン」という力強さへの憧れから選択されたそうです。今回の講演会に参加した皆が「たんぽぽ」の綿毛のように、共生社会について思いをさせ、いつまでも熱い気持ちを持ち続けることのすばらしさを多くの人に語り、伝えていくことを願いたいと思います。



エアコン設置工事



暑い季節に向け、教室へのエアコン設置工事が進められています。今日現在、ほぼすべての教室に機器が設置され、配管工事も進んでいます。特別教室に移動中や休日を利用して急ピッチで設置されています。今後は、大型室外機の設置工事へと進み、各教室からの配管をつなぐ工事が行われる予定です。市内の小学校でもトップクラスの進捗状況と聞いています。来年度は、保護者の皆様にも心地よい環境のもとで授業参観をしていただけそうです。

主役は子供たち

3学期に入り、委員会活動も熟成期を迎えました。いろいろな委員会で、子供が主体的に活動しています。

体育委員会は、「投げる」という運動をゲームに取り入れ、誰もが気軽に参加できるスポーツイベントを企画・実行しました。保健委員会は、低学年児童に、食事前の手洗いの大切さを考えさせる講習会を企画・実行しました。図書委員会は、お話大好きな1年生に向け、パネルシアターを開きました。他の委員会も、寒さに負けずに校内の誰かの役に立つためにがんばっています。

自分たちの活動が、誰かの役に立っている・笑顔の源になっているという実感は、働くことの喜びと責任感を生む機会となります。私たち教職員は、地道な努力をする子供たちを価値付け、次に学年へと誘っていきます。



手洗い指導（保健委員）



パネルシアター（図書委員）



天まで届け玉入れ集会（体育委員）

第2回学校保健安全委員会

学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方をお招きし、学校保健安全委員会を開催しました。学校からは子供たちの健康生活アンケートの結果について報告しました。学年が進むにつれて就寝時刻が遅くなっている点が気になります。全校平均では、42%の児童が22時以降となっています。また、携帯型のゲームやTVに費やす時間は、全校の37%が2時間以上と答えています。この数値は、高学年児童になると50%を超えています。健康面でも気になるところです。眼科の先生からは、50cm離しても見える大きさで、50分で一息つくことがメディアを利用する場合に目にも優しいことを教えていただきました。1日の学校生活を元気に送るためにも、睡眠時間の確保や目の疲労防止に努めてほしいと願っています。その他、インフルエンザ予防のためのワクチン接種の効能や、マスクの効果、泡立てた石けん液での手洗い等、多くのことを学ぶことができ、とても充実した時間となりました。ご参加いただいたPTA保健委員会の皆様、ありがとうございました。

